

平成 29 年度 講座実施報告書

1 概要

講座の名称	“あいとぴあ” 男女共同参画フォーラム			
講座の目的	<p>最近注目されている「子どもの貧困問題」。そこには「女性の貧困」が大きく影響しています。女性の貧困は見えにくく今まで見過ごされてきており、女性が貧困に陥りやすいこれまでの社会のあり方や、貧困に直面するリスクを背負う女性を取り巻く状況について理解することが大切である。また、単身世帯やひとり親世帯が増加する中で、相対的貧困率はほとんどの年齢層において男性に比べて女性の方が高く、特に高齢単身女性世帯や母子世帯等ひとり親世帯で高くなっている。このフォーラムでは女性も男性も誰もが安心して生活できる社会づくりを目指し実施。</p> <p>「男女共同参画週間」（6月23日～6月29日）の一環として開催。</p>			
募集対象	(設定なし)			
定員人数	(設定なし)	申込人数	当日参加人数	276名
申込方法				
託児	0名			
回数	1回			
開催場所	長野県男女共同参画センターホール他			
開催内容	日時	内容		講師
	7月7日(金) 11:30～13:00	・フードドライブ		協力 NPO法人 フードバンク信州
	11:50～12:50	・レコードコンサート 「いい音 Live♪ 時代を変えた女性音楽家」		MUSIC TRAVEL 代表 本田 純さん
	13:05～14:00	・報告 「非正規職（派遣・契約・パート）で働く女性の現状～調査結果と講座参加者の声から～」		(公財) 横浜市男女共同 参画推進協会 事業企画課長 白藤香織さん
14:10～15:20	・講演 「子どもの貧困から見える『女性の貧困問題』」		漫画家 さいきまこさん	

参加者の声

- ・さいき先生の講演内容がとてもわかりやすかったです。特に生活保護の基本のしくみ、受給要件は参考になりました。
- ・貧困の現状や生活保護のことなど知らないことを知る事ができて良かったです。
- ・まずは自分が聞いてそれを知人に話すことということを知って私もそうしようと思った。社会の仕組みをあまりにも知らなすぎた。
- ・非正規職で働く女性の現状報告と「女性の貧困問題」講演を聞いて、今までニュースなどで耳にしていたものの詳しく知らないことばかりでした。社会の制度を現状にあわせると同時に私達の意識を変えなくてはと考えさせられました。
- ・シングル女性・ひとり親家庭の親と子、データに基づき本当に身に詰まされるお話でした。自分にとっても全く無関係ではないかもしれないと・・・今、これからも関心を持ちつつ活動に生かしてまいりたいと思います。
- ・貧困の連鎖を断ち切る事が重要だとわかりました。
- ・知らない事が多く、考える、知る、努力をすることが大事とつくづく思いました。ありがとうございました。
- ・白藤さんの調査報告は参考になった。女性の貧困問題は社会問題だと思った。
- ・横浜市の取組は参考になりました。
- ・レコードコンサートは始まる前に気持ちが落ち着き良かった。
- ・心の落ち着くレコードコンサートでした。
- ・本田純さんのレコードコンサートも良かった。本田さんの女性に対する視点が素晴らしいと思った。
- ・MUSIC TRAVEL がとても良かった。音楽がかかっているとゆっくりとした時間を過ごせた。
- ・フードドライブ等の取組に協力したい。

“あいとびあ”長野県男女共同参画フォーラム

参加無料、申込不要、礼状・参加証あり

### 女性と貧困～知らないと見えない貧困のシグナル～

最近注目されている「子どもの貧困問題」、そこには「女性の貧困」が大きく影響しています。女性の貧困は見えにくく今まで見過ごされてきました。女性が貧困に陥りやすい理由や社会の現状を、貧困に陥りやすいシグナルを解説し女性の貧困の現状について考えてみましょう。

**日時** 平成29年7月7日(金) 11:30～15:20

**場所** 長野県男女共同参画センター “あいとびあ”

11:30～13:00	フードドライブ	11:50～12:50	レコードコンサート
13:00～13:05	開会		
13:05～14:00	報告		
14:10～15:20	講演会		
15:20	閉会		

**【13:05～14:00 報告】**  
「非正規職（派遣・パート）で働く女性の現状～調査結果と調査参加者の声から～」  
【発表者】《公財》長野県男女共同参画推進協会 事業企画課長 白藤 啓典 さん

**【14:10～15:20 講演会】**  
【議題】「子どもの貧困から見える『女性の貧困問題』」  
【講師】漫画家 さいき まこ さん

**【レコードコンサート】**は、貧困削減の取組として、二重で働いている参加者を応援するために、活動で取り組んでいる活動は、4月10日のワークショップ（参加者募集）で、生活困窮者の支援や子どもの貧困の課題を挙げて、会場に集まった参加者から募集された。募集した楽曲は、15日以上の練習を経て、当日のコンサートで発表される。

**【レコードコンサート】**は、貧困削減の取組として、二重で働いている参加者を応援するために、活動で取り組んでいる活動は、4月10日のワークショップ（参加者募集）で、生活困窮者の支援や子どもの貧困の課題を挙げて、会場に集まった参加者から募集された。募集した楽曲は、15日以上の練習を経て、当日のコンサートで発表される。

チラシ



白藤発表者 報告



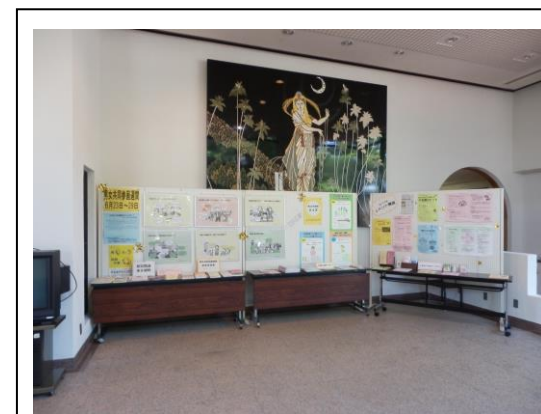
さいきまこ講師 講演



レコードコンサート



フードドライブ



パネル展示



販売